

無線LAN設定

【無線設定】

表示するには：[設定メニュー] - [管理者設定] - [ネットワーク設定] - [TCP/IP 設定（無線 LAN 接続キット装着時）] - [無線設定]

TCP/IP を使用して本機を無線ネットワーク環境に接続するための設定を行います。

設定	説明
[IPv4 設定]	本機で IPv4 を使用して無線ネットワーク環境に接続する場合に、IPv4 の設定をします。 <ul style="list-style-type: none">• [IP 設定方法]：IP アドレスを手動で入力するときは [直接設定] を選び、無線ネットワーク環境で使用する本機の IP アドレスとサブネットマスクを入力します。DHCP サーバーから IP アドレスを自動的に取得する場合は、[自動取得] を選びます。 [ネットワーク V/F 構成] が [有線 + 無線（親機モード）] の場合、この項目は表示されません。直接設定でのみ設定できます。初期値は [自動取得] です。 <ul style="list-style-type: none">• [IP アドレス]：[IP 設定方法] で [直接設定] を選んだ場合は、本機に用意した固定 IP アドレスを入力します。• [サブネットマスク]：[IP 設定方法] で [直接設定] を選んだ場合は、サブネットマスクを入力します。
[IPv6 設定]	本機で IPv6 を使用して無線ネットワーク環境に接続する場合に、IPv6 の設定を表示します。 <ul style="list-style-type: none">• [リンクローカルアドレス]：リンクローカルアドレスを表示します。リンクローカルアドレスは、本機の MAC アドレスから自動的に設定されます。

参考

- この機能を使うには、オプションの無線 LAN 接続キットが必要です。
- 無線ネットワークのネットワークアドレスは、有線ネットワークのネットワークアドレスとは異なるプライベート IP アドレス等を設定してください。同じネットワークアドレス群を設定すると、本機から有線ネットワークへの送信ができなくなります。

【無線ネットワーク設定】

表示するには：[設定メニュー] - [管理者設定] - [ネットワーク設定] - [無線ネットワーク設定]

本機を無線取扱機または無線子機として使用する際の動作を設定します。

[ネットワーク V/F 構成] で [無線のみ] または [有線 + 無線 (子機モード)] を選んだ場合は、本機を無線子機として動作させ、お使いのアクセスポイントに接続するための設定をします。

設定	説明
[ErP からの復帰]	本機を ErP オートパワー OFF 状態から復帰させる方法を選びます。 <ul style="list-style-type: none"> ・ [しない]：ErP オートパワー OFF 状態から復帰しません。 ・ [マジックパケット復帰]：本機がマジックパケットを受信したときに、ErP オートパワー OFF 状態から復帰します。 ・ [ARP + コニキャスト通信復帰]：本機がコニキャスト通信のパケットを受信したときに、ErP オートパワー OFF 状態から復帰します。 初期値は [マジックパケット復帰] です。
[簡易設定 (WPS)]	接続に必要な情報をアクセスポイントから自動的に取得するための設定をします。 アクセスポイントが WPS 機能に対応している必要があります。 <ul style="list-style-type: none"> ・ [プッシュボタン方式]：[プッシュボタン方式] を選んだ後から [設定実行] をタップすると、アクセスポイントへの接続を試みます。アクセスポイントで WPS 設定用のボタンを押すと、SSID やセキュリティなど、接続に必要な設定を自動的に実行します。 ・ [PIN 方式]：[PIN 方式] を選んだ後から [設定実行] をタップすると、PIN コードが表示されます。表示された PIN コードをアクセスポイントで入力すると、SSID やセキュリティなど、接続に必要な設定を自動的に実行します。Windows 7 以降の OS が稼働するコンピューターが必要です。
[手動設定]	SSID や暗号化方式など、接続に必要な設定項目を手動で設定します。 <ul style="list-style-type: none"> ・ [SSID]：本機が接続する無線 LAN アクセスポイントの SSID を入力します (半角 32 文字以内)。 ・ [20/40MHz 自動切換え]：40MHz を使用して高速通信を試みる場合は [使用する] を選びます。初期値は [使用しない] です。 ・ [隣証・暗号化アルゴリズム]：隣証または暗号化に使用するアルゴリズムを選びます。 [WEP] を選んだ場合は、[キー入力方式] と [WEP キー] を設定します。複数の WEP キーを設定する場合は、[使用キー設定] で使用する WEP キーを選びます。 WEP 以外のアルゴリズムを選んだ場合は、[キー入力方式] と [パスフレーズ] を設定します。 ・ [アクセスポイント一覧]：本機の周囲にあるアクセスポイントを自動的に検索します。表示された一覧から、本機を接続するアクセスポイントを選びます。選択したアクセスポイントの設定を引き継いで、設定を続けることができます。
[接続状態]	本機が接続しているアクセスポイントの確率や、アクセスポイントの電波強度、現在の通信速度などを確認できます。
[デバイス設定]	無線ネットワークアダプターの MAC アドレスを確認できます。

[ネットワーク V/F 構成] で [有線 + 無線 (親機モード)] を選んだ場合は、本機を無線 LAN アクセスポイントとして使用するための設定をします。

設定	説明
[ErP からの復帰]	本機を ErP オートパワー OFF 状態から復帰させる方法を選びます。 <ul style="list-style-type: none"> ・ [しない]：ErP オートパワー OFF 状態から復帰しません。 ・ [マジックパケット復帰]：本機がマジックパケットを受信したときに、ErP オートパワー OFF 状態から復帰します。 ・ [ARP + コニキャスト通信復帰]：本機がコニキャスト通信のパケットを受信したときに、ErP オートパワー OFF 状態から復帰します。 初期値は [マジックパケット復帰] です。
[AP モード設定]	本機を無線 LAN アクセスポイントとして使用するための設定を手動で行います。 <ul style="list-style-type: none"> ・ [SSID]：本機の SSID を入力します (32 バイト以内)。[ネットワーク V/F 構成] で [有線 + 無線 (親機モード)] を選んだ場合は、アクセスポイントの SSID となります。 ・ [20/40 MHz 自動切換え]：40MHz を使用して高速通信を試みる場合は [使用する] を選びます。初期値は [使用しない] です。 ・ [隣証・暗号化アルゴリズム]：隣証または暗号化に使用するアルゴリズムを選びます。初期値は [隣証・暗号化なし] です。 ・ [隣証・暗号化アルゴリズム] で [WEP] を選んだ場合は、[キー入力方式] と [WEP キー] を設定します。複数の WEP キーを設定する場合は、[使用キー設定] で使用する WEP キーを選びます。 ・ [隣証・暗号化アルゴリズム] で [WEP]、[隣証・暗号化なし] 以外のアルゴリズムを選んだ場合は、[キー入力方式] と [パスフレーズ] を設定します。また、[パスフレーズ自動更新] でパスフレーズを自動更新するかどうかを設定します。自動更新する場合は、パスフレーズの更新間隔を入力します。
[無線チャンネル]	アクセスポイントが使用する無線チャンネルを設定します。 [自動] を選ぶと、他のアクセスポイントが使用していないチャンネルを検索して自動的に割当てます。 初期値は [自動] です。
[ANY 接続]	ANY 接続を許可するかどうかを選びます。 [禁止] を選ぶと、無線子機側でアクセスポイントの SSID を自動検出できなくなります。 初期値は [許可] です。 [ネットワーク V/F 構成] で [有線 + 無線 (親機モード)] を選んだ場合のみ表示されます。
[MAC アドレスフィルタリング]	アクセスポイントに接続できる無線子機を MAC アドレスで制限します。アクセスポイントに接続できる無線子機の MAC アドレスを入力します。最大 16 台の機器の MAC アドレスを登録できます。 [ネットワーク V/F 構成] で [有線 + 無線 (親機モード)] を選んだ場合のみ表示されます。
[DHCP サーバー設定]	DHCP サーバー機能を使用するための設定をします。通常は、DHCP サーバーの設定が必要です。 <ul style="list-style-type: none"> ・ [有効設定]：DHCP サーバー機能を有効にするかしないかを選択します。初期値は [無効] です。 ・ [IPv4 リースアドレス]：DHCP サーバー機能を有効にする場合に、DHCP サーバーがリースする IPv4 アドレスの範囲を設定します。 ・ [サブネットマスク]：DHCP サーバー機能を有効にする場合に、DHCP サーバーがリースする IPv4 アドレスのサブネットマスクを入力します。 ・ [リース期間]：DHCP サーバー機能を有効にする場合に、DHCP サーバーがリースする IPv4 アドレスのリース期間を入力します。
[同時接続台数設定]	アクセスポイントへの同時接続台数を入力します。 初期値は [5] 台です。
[電波強度設定]	アクセスポイントの電波強度を 3 段階 (弱、中、強) から選びます。 初期値は [強] です。
[デバイス設定]	無線ネットワークアダプターの MAC アドレスを確認できます。
[接続子機表示]	アクセスポイントに接続している無線子機の名前と MAC アドレスの一覧を表示します。

【モバイル連携設定】

表示するには：[設定メニュー] - [管理者設定] - [システム連携] - [モバイル連携設定]

Android/iOS 端末との連携に関する設定をします。

設定	説明
[簡単接続設定]	Android/iOS 端末と連携するためのペアリング方法を選びます。設定内容について詳しくは、4-212 ページをごらんください。
[無線接続使用設定]	ペアリング相手の Android/iOS 端末が本機と無線接続をするために必要な情報を設定します。設定内容について詳しくは、4-212 ページをごらんください。

【簡単接続設定】

表示するには：[設定メニュー] - [管理者設定] - [システム連携] - [モバイル連携設定] - [簡単接続設定]

Android/iOS 端末と連携するためのペアリング方法を選びます。

設定	説明
[QR コード表示設定]	Android/iOS 端末がペアリングするために読取る QR コードを、本機の画面に表示するかどうかを選びます。初期値は [表示しない] です。
[NFC 使用設定]	Android 端末とペアリングするために、NFC を使用するかどうかを選びます。初期値は [使用しない] です。
[Bluetooth LE 使用設定]	iOS 端末とペアリングするために、Bluetooth LE を使用するかどうかを選びます。この機能を使うには、オプションのローカル接続キット（音声ガイド/Bluetooth 用）が必要です。また、サービスエンジニアによる設定が必要です。詳しくは、サービス実施店にお問い合わせください。初期値は [使用しない] です。

【無線接続使用設定】

表示するには：[設定メニュー] - [管理者設定] - [システム連携] - [モバイル連携設定] - [無線接続使用設定]

ペアリング相手の Android/iOS 端末が本機と無線接続をするために必要な情報を設定します。

[簡単接続設定] で [QR コード表示設定]、[NFC 使用設定]、[Bluetooth LE 使用設定] のいずれかを使用する場合に設定できます。

設定	説明
[する] / [しない]	Android/iOS 端末と本機の無線接続の方法を設定するかどうかを選びます。初期値は [しない] です。
[本体無線設定に従う] / [個別設定]	Android/iOS 端末と本機の無線接続の方法を設定します。初期値は [本体無線設定に従う] です。 [個別設定] を選ぶと、詳細な設定ができます。 <ul style="list-style-type: none">・ [SSID]：アクセスポイントの SSID を入力します (32 バイト以内)。・ [認証・暗号化アルゴリズム]：認証または暗号化に使用するアルゴリズムを選びます。初期値は [認証・暗号化なし] です。・ [認証・暗号化アルゴリズム] で [WEP] を選んだ場合は、[キー入力方式] と [WEP キー] を設定します。・ [認証・暗号化アルゴリズム] で [WEP]、[認証・暗号化なし] 以外のアルゴリズムを選んだ場合は、[キー入力方式] と [パスフレーズ] を設定します。



参考

- ・ [ネットワーク設定] - [ネットワーク V/F 構成] が [無線のみ] に設定されている場合は、本機の無線設定の設定値を適用してペアリングを行うため、この設定は表示されません。